

自立循環型住宅にむけた 昼光利用計画と照明設備計画ガイド 発刊記念セミナー 開催のご案内

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（東京都千代田区 理事長 村上周三）は、国土交通省国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人建築研究所及び民間企業との共同研究成果の一環として制作した、住宅の省エネルギー設計に関するガイドライン『自立循環型住宅への設計ガイドライン』の講習会サブテキスト『自立循環型住宅にむけた昼光利用計画と照明設備計画ガイド』を制作いたしました。つきましては、**発刊を記念したセミナーを2019年8月に東京で開催**いたします。

本書は、『自立循環型住宅への設計ガイドライン』の内容を要素技術毎に簡潔に解説し活用戴くシリーズの第二弾として制作したもので、太陽光を有効に利用することで照明エネルギー消費量を削減する『昼光利用計画』および『照明設備計画』を対象として取り上げています。

昼光利用技術を反映したエネルギー消費量の定量評価の考え方をはじめて示すとともに、昨今の照明器具事情を紹介し反映した省エネルギー設計法をとりまとめています。また、省エネ効果については、手計算程度の簡易な計算と読取り表による判断から、簡便に算定できるようにしています。

高い性能を持つ省エネルギー住宅を取り巻く施主のニーズは高まりつつある一方で、実住宅の設計時に適切に反映できるスキルを身に着けるためには多くの情報を必要としています。そのような現状において、本セミナーを通じて住宅の省エネルギー設計スキルを磨いて戴き、快適な住まいが広がることを期待しています。

【目次イメージ】

- 1 昼光利用計画と照明設備計画の概要
 - 1.1 本ガイドの位置づけ
 - 1.2 検討の全体フロー
- 2 室に要求される光環境の検討
 - 2.1 作業・行為に応じた必要な明るさの検討
 - 2.2 各室の室内仕様の検討
- 3 昼光利用計画の検討
 - 3.1 昼光利用計画のポイントと検討ステップ
 - 3.2 昼光利用による省エネルギー目標レベル
 - 3.3 立地条件の把握
 - 3.4 直接的な昼光利用手法（採光手法）の検討
 - 3.5 間接的な昼光利用手法（導光手法）の検討
 - 3.6 昼光の不足状況の把握
- 4 照明設備計画の検討
 - 4.1 照明設備計画のポイントと検討ステップ
 - 4.2 照明設備設計による省エネルギーの目標レベル
 - 4.3 照明方式の検討
 - 4.4 照明の基本設計（単位光束法）
 - 4.5 照明器具の選定と配置
 - 4.6 照明制御方法およびスイッチの位置の検討
 - 4.7 照明設備の省エネルギー手法
- 5 消費電力量の検討
 - 5.1 点灯スケジュールの作成
 - 5.2 消費電力量の算出

体裁：A4判 カラー40ページ予定

※このセミナーでは『自立循環型住宅への設計ガイドライン』シリーズの配付及び全体解説はございません。

『自立循環型住宅』とは、特殊な技術や未完成の技術を用いることなく一般的に入手できる手法・技術の組み合わせで、居住性や利便性の水準を向上させつつも、住宅の居住時のエネルギー消費を50%削減することを目指した住宅であり、その研究は国土交通省国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人建築研究所と共同で進めてきたもので、その成果は住宅事業建築主の判断基準や低炭素建築物の認定基準、省エネルギー基準に関する技術情報やプログラムにも活用されています。

開催概要

- 名称：『自立循環型住宅にむけた昼光利用計画と照明設備計画ガイド』セミナー
- 主催：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構
- 日時：2019年8月28日(水) 10:00~12:00 ※開場は開始 20 分前を予定しております。
- 会場：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 大会議室
(東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館)
※参加人数により、近隣の会場に変更となる可能性があります。
- 定員：24名
- 受講料：5,000円/1名(テキスト・消費税込)

税別 4,630円

※配付資料：ブックレット『自立循環型住宅にむけた昼光利用計画と照明設備計画ガイド』
※『自立循環型住宅への設計ガイドライン』シリーズの配付及び全体解説はございません。
- 講師：国土交通省国土技術政策総合研究所 建築研究部 設備基準研究室 主任研究官 山口秀樹氏
国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅研究部 建築環境研究室長 三木保弘氏

申込方法

1. 下記銀行口座に受講料をお振込ください。
※振込手数料は貴社にてご負担下さい。※複数名での参加の場合は、まとめてお振込みいただいても構いません。
2. 振込後、金融機関発行の払込金受領書、または銀行送金帳票など入金内容がわかる明細のコピー(PDF形式)もしくは写真(JPEG形式)をご準備下さい。(2MB以下)
3. 受付フォーム(https://www.jjj-design.org/lecture_schedule/190828ibec_tokyo_h_entry/)にて必要入力項目のご記入と、2の入金内容がわかる明細書を添付の上、お申込み下さい。
※複数名での参加の場合は、お手数ですが申込はお一人様ずつの入力をお願い申し上げます。
(受講料をまとめてお振込みいただいた場合には、受付フォームの通信欄にその旨ご記入下さい。)
4. ご登録完了後に自動返信メールが送信されますので必ず受信を確認してください。
※数分以内にメールが届かない場合は、受信側のセキュリティにより「迷惑メール」フォルダに分類、または受信拒否やご登録のメールアドレスに誤りがある可能性等が考えられます。メールが見つからなかった場合には、下記の間合わせ先までご連絡下さい。
5. 手続きが完了しましたら、**ご登録のメールアドレス宛に受講票をお送りさせていただきますので、受講票を印刷したものを当日会場にご持参下さい。**

銀行振込

銀行名	三井住友銀行 東京公務部(店番号 096)
預金種目	普通預金 口座番号 22593
受取人	イパソガ ｲﾝﾀｰﾈｯｼﾞｮﾝ ﾀｸｼﾞｶﾝｷョウ,ｼｮｸｲﾁｷﾞ-ｷョウ 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構

郵便振替

加入者名	一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構
口座番号	00190-8-131243

※郵便振替用紙の通信欄に、「自立循環型住宅設計講習会」と明記してください。また、払込人住所氏名を必ずご記入ください。

注意事項

- イ. 講師は、急な都合により変更となることがあります。予めご了承下さい。
- ロ. お申し込みは先着順で定員になり次第締め切ります。予約は受け付けておりません。
- ハ. 満員等により当方からお断りした場合を除き**受講料の返金はいたしません**ので、予めご了承下さい。
- ニ. 当日欠席された場合、終了後の配付資料の送付をもって代えさせていただきます。
- ホ. 領収書は、金融機関が発行する振込金受領証等をもって領収書に代えさせていただきます。

問合わせ先

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 建築省エネルギー部 青木・今井
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館 2F
電話：03-3222-6946 電子メール：jiritsu1@ibec.or.jp

◇本申込みにより当財団が取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。

- ・本講習に係る案内及び連絡、受講票の送付
- ・その他財団が開催する講習会・セミナーの案内

なお、個人情報保護法第24条第1項に定める事項については、当財団のホームページ(<http://www.ibec.or.jp/>)をご覧ください。 (電話：03-3222-6681)